

2016年12月16日
住友生命保険相互会社

<第27回>

2016年の世相を反映した
『創作四字熟語』50編

住友生命保険相互会社（社長 橋本 雅博）は、2016年の世相を的確に表現した『創作四字熟語』を広く一般から募集しました。

この企画が生まれたのは、今から26年前。1年の出来事を漢字四文字で振り返るという、いわば『ことばの遊び』を提唱したところ、多くの人々の共感を呼び、“その年に感じたことを漢字に託す”という全く新しい概念が誕生しました。

27回目を迎える今回は、全国から12,187作品が寄せられました。

以下は、ご応募いただいた作品についての集計と審査結果です。

〔募集概要〕

- 募集期間 2016年9月15日～11月4日
- 有効作品数 12,187作品
- 募集地域 全国（47都道府県）
- 募集方法 ハガキ、当社規定の応募用紙、インターネット、携帯電話による応募。
記入事項は、未発表の作品およびその読み方、元のことばと簡単な説明。
- 審査員 俵 万智（歌人）
- 作品応募者の内訳（複数回答）

全体	男性	女性	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	不明
12,187	9,829	2,358	93	670	3,035	1,802	2,704	2,352	1,381	138	12
100.0	80.7	19.3	0.8	5.5	24.9	14.8	22.2	19.3	11.3	1.1	0.1

上段＝作品数、下段＝構成比（％）

〔作品傾向〕

- 応募作品の内容（ジャンル別）
 - 1) 政治 (築地市場移転問題、東京五輪会場見直し、消費税増税再延期など) 2,354作品(19.3%)
 - 2) 経済 (マイナス金利政策導入、北海道新幹線、電力小売り全面自由化など) 1,064作品(8.7%)
 - 3) 社会 (熊本地震発生、新元素「ニホニウム」、週刊誌のスクープ記事など) 2,971作品(24.4%)
 - 4) 国際情勢 (米大統領選、英国EU離脱、パナマ文書流出など) 986作品(8.1%)
 - 5) 文化・スポーツ (リオ五輪、プロ野球日本シリーズ、ノーベル賞受賞など) 2,935作品(24.1%)
 - 6) 流行・芸能 (大反響の投稿動画、ヒット商品、人気アイドルグループの解散など) 1,877作品(15.4%)

〔今年の傾向〕

芸能界・政界を揺るがすスクープの嵐、前途多難の都政がスタート

国民的アイドルグループの「**五人騒散**」や、芸能界・政界での「**不倫過産**」など、週刊誌等による「**刺客誌面**」のスクープで幕が開けた2016年。中でも、元プロ野球選手や元俳優の「**棄捨人生**」の逮捕劇には、多くの人々が衝撃を受けたことでしょう。

さらに、政界は政治資金の公私混同問題で大騒ぎに。そんな中、東京都では激しい三つ巴の戦いを制し、初の女性都知事が誕生します。クリーンな都政への期待を一身に背負う小池百合子知事ですが、新たな“東京の台所”は地下空洞の存在で「**再考豊洲**」、東京五輪の会場も「**五豊霧中**」状態に…。まさに「**新都多難**」ではありますが、都民ファースト徹底のもと、“東京大改革”の実現を目指しています。

消費税増税再延期、“核兵器なき世界”への誓い、国内外でのトップ交代

自然に親しむ祝日として新たに「**山娛休暇**」が加わりましたが、日本列島は今年も自然災害の「**風震火山**」に見舞われました。熊本地震や鳥取県中部地震、夏の大型台風や桜島・阿蘇山での大規模噴火は、各地に大きな被害を与えています。

年明け早々、日銀は初の「**金利零下**」政策で「**利息負利**」を実行。異次元金融緩和の効果に注目が集まるものの、熊本地震の影響や伊勢志摩での「**賢島七談**」の議論を踏まえ、2年半の「**消遅増税**」が決定しました。社会保障制度充実への道のりは、さらに険しくなりそうです。

一方、伊勢志摩サミット終了後の被爆地・広島では、バラク・オバマ米大統領が現職大統領として初めて平和記念公園を訪問するという、歴史的な一日を迎えました。寄贈された「**紙鶴献悼**」からは、“核兵器なき世界”への強い想いが伝わってくるようです。

アメリカでは新大統領の座をめぐって「**虎栗参戦**」の一騎打ち。激戦の末、ドナルド・トランプ氏が勝利しますが、これまでの安全保障や外交問題に対する過激な発言に、不安と期待が交錯します。世界は、そして日本はどのように変わっていくのでしょうか。

その他の国でも、劇的なトップの辞任劇が報じられました。タックスヘイブンの利用が「**税文公開**」されたアイスランド首相や、国民投票による「**英欧分離**」の結果を受けて英首相が辞任し、さらに、韓国大統領も親友の国政介入事件が「**韓朴政乱**」を引き起こし、進退問題に発展しました。

国内の交代劇といえば、人気演芸番組の『笑点』でしょう！若き6代目の司会者に就任した「**鼻進鼻太**」さんは、ベテランメンバーの対応に四苦八苦のようですが、新しい笑いでお茶の間

を沸かせています。

日本生まれの新元素、オートファジー解明にノーベル賞授与

アジア初の命名権を獲得した113番元素の名称は、日本への感謝の思いが込められた「ニホニウム」に決定。これにより、世界中の教科書の元素周期表に、「**ニホニウム**」が加わることになりました。

今年もスウェーデンから朗報が届きました！細胞の「**医賞自食**」の仕組みを解明した大隅良典氏が、ノーベル生理学・医学賞を受賞。世界中で、活発な治療への応用研究が進められています。

また、ノーベル文学賞には、ミュージシャンとして初めてボブ・ディラン氏が「**文歌勲章**」を受賞しました。受賞発表後の2週間の沈黙にはハラハラさせられましたね。

空前のネコブーム、アニメがもたらす経済効果、新幹線が列島縦断

テレビに本にアプリにグッズ・・・、どこもかしこもネコだらけの「**猫狂時代**」到来です。“ネコノミクス”による経済効果は、“ニャン”と年間2兆3千億円にも上るとか。一方、井の頭自然文化園では、国内最高齢のゾウのはな子が「**哀多象逝**」し、多くのファンが別れを惜しみました。

経済効果は新たな観光スポットでも。大ヒット映画「**君名客輿**」の舞台となった岐阜県飛騨市では、聖地巡礼に訪れるファンが後を絶ちません。また、3月には「**北歎喜線**」が開業し、函館は「**函館客沸**」の大賑わいに。そういえば、4月にスタートした「**取社電択**」で、100万ドルの夜景にも電力事情の変化はあったのでしょうか。

今年も多く外国人観光客が訪れ、10月には2千万人の大台を突破しました。政府は、東京五輪を開催する2020年の訪日外国人旅行者数の目標値を4千万人としていますが、「**民泊需増**」の対応や、都市の脆弱性が浮き彫りになった「**都心電切**」の対策など、受け入れ環境の整備が急務になりそうです。

世界を席卷する『PPAP』、「ポケモンGO」が社会現象に

今年も新たなスターやヒット商品が誕生しました。

パンチパーマのおじさんがステップを踏みながら歌う、「**筆果豹踊**」の動画が世界を駆け巡りました。成功の要因は、思わず真似したくなるキャッチーなメロディーと振り付けだとか・・・。しかし、この現象に最も驚いているのは、ピコ太郎さんご本人かもしれません。

ヘアスタイルのネタでブレイクしたのが、お笑いコンビの「**二騎禿戦**」です。特に“斎藤さん”は、個性的なビジュアルとキャラクターが女子高生に大人気で、“モテる男”としても話題になり

ました。

競馬界では16年ぶりに女性ジョッキーがデビュー。力強い「**騎媛馬乗**」で初勝利を挙げ、チャーミングな笑顔で“菜七子フィーバー”を巻き起こしています。

スマートフォンを通して見れば、街はモンスターだらけなのではないでしょうか？世界中の大人や子どもがスマホ向けゲームに「**GO夢中**」となり、「**街獣一色**」の社会現象が起きました。

愛煙家にヒットしたのが、火を使わないタバコの「**愛煙消煙**」です。「煙を気にせず楽しめる」と好評で、加熱式タバコの人気の火付け役となりました。

“神ってる” VS “二刀流” が激突、リオの熱い風に感動

球界では、“神ってる”広島東洋カープが「**神鯉万勝**」し、25年ぶりにセ・リーグで「**鯉昇天結**」を実現。対する北海道日本ハムファイターズは、MVPを獲得した若き「**投打無双**」がチームを「**日本覇夢**」に導きました。一方、米大リーグでは、イチロー選手が通算「**燦然安打**」を達成し、世界中から祝福を受けています。

今年最大の感動・興奮は何と言ってもリオ五輪です！開催前は「**蚊熱感染**」の拡大等、不安もありましたが、日本人選手の活躍は素晴らしかったです！体操の男子団体総合は「**体団成就**」で3大会ぶりの金メダル、競泳男子800mリレーは52年ぶりの「**驚銅競泳**」、侍ポーズを決めた陸上男子400mリレーでは「**四士奮銀**」が銀メダルを獲得し、「**銀勇四人**」の高速バトンパスが世界中から絶賛されました。女性アスリートたちも負けてはいません。バドミントンの“タカマツ”ペアは5連続ポイントの大逆転劇で日本初の「**羽願優勝**」、レスリングの伊調馨選手は五輪史上初の女子個人種目で「**四金之栄**」を成し遂げ、国民栄誉賞に輝きました。

日本史上最多となる41個のメダルを獲得した「**リオ燦然**」の閉会式。五輪旗が東京都に引き継がれ、渋谷駅前のスクランブル交差点からワープしてきた「**安倍驚管**」は、存分に東京五輪をアピールしました。4年後に向けたアスリートたちの戦いは既に始まっています。すべての選手が全身全霊で競技に打ち込み、世界中が感動を共有できる舞台を目指して——。わたしたちも来るべき東京五輪を盛り上げていきましょう！

以上

◆◇◆ 優秀作品10編 ◆◇◆

(敬称略・順不同)

ぎんゆうしじん
銀勇四人
(吟遊詩人)

4人のすばらしいバトンリレー！五輪陸上、男子400mリレーで銀メダル。

奈良県・村上 三佐子 (72 歳) 東京都・山本 桂子 (53 歳)

ししふんぎん
四士奮銀
(獅子奮迅)

侍ポーズを決めた五輪陸上男子400mリレーで、日本チームが銀メダルを獲得。

東京都・山本 桂子 (53 歳) 千葉県・森岡 雅信 (61 歳)

はがんゆうしょう
羽願優勝
(破顔一笑)

リオ五輪、バドミントン女子ダブルスで優勝。

宮崎県・荒尾 洋一 (65 歳)

しんりばんしょう
神鯉万勝
(森羅万象)

「神ってる」広島東洋カープ、圧倒的な強さでリーグ制覇へ。

神奈川県・木本 英男 (55 歳) 埼玉県・三矢 宗久 (67 歳)

しんとたなん
新都多難
(前途多難)

小池都政、東京五輪や豊洲移転問題で前途多難。

秋田県・佐藤 和広 (58 歳) 茨城県・山口 大輝 (22 歳)

りそくふり
利息負利
(不即不離)

日銀によるマイナス金利政策の導入。

愛知県・古川 明夫 (68 歳) 神奈川県・木本 英男 (55 歳)

えいおうぶんり
英欧分離
(兵農分離)

英国が、国民投票によりEUからの離脱を決めた。

青森県・池田 毅 (63 歳) 神奈川県・南 和男 (76 歳)

ふうしんかざん
風震火山
(風林火山)

台風、地震、噴火…。自然災害が発生した。

茨城県・後藤 貴弘 (38 歳)

しかくしめん
刺客誌面
(四角四面)

週刊誌が有名人のスキャンダルを次々にスクープした。

大阪府・渡辺 廣之 (63 歳)

ゴーむちゅう
GO夢中
(五里霧中)

「ポケモンGO」にたくさんの人がはまった。

愛知県・松本 広宣 (55 歳) 広島県・新家 しのぶ (54 歳)
静岡県・望月 裕太 (27 歳) 神奈川県・大森 俊二 (83 歳)
大阪府・藤本 和真 (26 歳)

◆◆◆ 入選作品40編 ◆◆◆

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
政 治	五豊霧中 ごぶむちゆう	東京五輪と豊洲市場問題。 茨城県・後藤 貴弘 (38歳)	五里霧中
	安倍驚管 あべきょうかん	リオ五輪の閉会式で、安倍首相が土管からサプライズ登場！ 神奈川県・木本 英男 (55歳) 愛知県・岩谷 暢洋 (25歳)	阿鼻叫喚
	再考豊洲 さいこうほうしゅう	築地市場の移転計画が見直しに。 東京都・佐々木 恵司 (56歳)	成功報酬
	消遅増税 しょうちぞうぜい	消費税増税が延期された。 神奈川県・大森 俊二 (83歳)	消費増税
経 済	金利零下 きんりれいか	日銀がマイナス金利政策を実施。 京都府・上原 立 (58歳) 神奈川県・大森 俊二 (83歳)	金利低下
	民泊需増 みんぱくじゅぞう	訪日外国人の急増で、民泊の需要も増加。 東京都・小杉 賢一 (59歳)	腕白小僧
	函館客沸 かんかんきゃくわく	北海道新幹線の開業で、沸く函館。 京都府・堀井 弘 (56歳)	侃侃諤諤
	北歓喜線 きたかんきせん	北海道新幹線が開業。喜びの春となる。 鳥取県・白岩 昭彦 (62歳)	北回帰線
	取社電択 しゅしゃでんたく	電力の小売り全面自由化がスタート。 茨城県・後藤 貴弘 (38歳)	取捨選択
社 会	日宝新夢 にほにゆうむ	森田浩介氏が発見した新元素。日本で生まれた宝物に新しい夢が広がる。 神奈川県・大森 俊二 (83歳)	ニホニウム
	山娛休暇 さんごきゅうか	山に親しみ、山の恩恵に感謝。国民の祝日、「山の日」が制定された。 大分県・川野 誠 (45歳)	産後休暇
	不倫過産 ふりんかさん	今年の芸能界はスキャンダルだらけ。 新潟県・小西 祐貴 (29歳)	風林火山
	薬捨人生 やくしゃじんせい	薬物汚染問題。薬物と決別して、真つ当な人生を取り戻してほしい。 東京都・山本 桂子 (53歳)	役者人生
	都心電切 としんでんせつ	東京都心部で大規模停電。ライフラインのもろさが露呈した。 大阪府・渡辺 廣之 (63歳)	都市伝説

◆◆◆ 入選作品40編 ◆◆◆

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
社 会	哀多象逝 あいたぞうせい	国内最高齢のゾウのはな子が死に、多くの人が哀しんだ。 茨城県・後藤 貴弘 (38歳)	愛多憎生
	賢島七談 けんとうしちだん	伊勢志摩サミット開催。G7首脳が賢島で会談。 愛知県・後藤 章峰 (39歳)	健康診断
国 際	蚊熱感染 かねつかんせん	ブラジルでジカ熱が流行。 茨城県・後藤 貴弘 (38歳)	凱風寒泉
	税金公開 ぜいぶんこうかい	パナマ文書が流出。租税回避地の利用実態が明らかに。 茨城県・後藤 貴弘 (38歳)	全文公開
情 勢	韓朴政乱 かんぱくせいらん	韓国での機密漏洩問題。韓国国内は大混乱。 茨城県・後藤 貴弘 (38歳)	「関白宣言」
	虎栗参戦 とらくりさんせん	米大統領選。ドナルド・トランプ氏とヒラリー・クリントン氏の一騎打ちに。 神奈川県・内河 裕信 (56歳)	桃栗三年
	紙鶴献悼 しかくけんとう	オバマ米大統領が広島を訪問。核なき世界を追求する決意を表明した。 神奈川県・木本 英男 (55歳)	主客転倒
文 化	燦然安打 さんぜんあんだ	イチロー選手、大リーグ通算3000安打を達成！ 奈良県・上岡 三誉 (37歳) 福岡県・横山 令一 (33歳) 東京都・野本 とし夫 (65歳)	三千安打
	鯉昇天結 りしょうてんけつ	広島東洋カープがリーグ優勝へと上り詰めた。 大阪府・原 隼 (78歳)	起承転結
ス ポ ー ツ	投打無双 とうだむそう	北海道日本ハムファイターズの大谷翔平選手、投打の二刀流で大活躍。 愛知県・渡辺 一史 (39歳) 千葉県・田牧 敏男 (70歳) 福岡県・茶山 裕司 (45歳)	当代無双
	日本覇夢 にっぽんはむ	北海道日本ハムファイターズが3度目の日本一の夢を果たした。 千葉県・和田 秀樹 (51歳) 東京都・山本 桂子 (53歳)	日本ハム
ポ ー ツ	リオ燦然 リオさんぜん	リオ五輪。日本選手団の胸に、メダルが燦然と輝いた。 岡山県・佐藤 公彦 (32歳) 福島県・堀川 卓郎 (44歳)	理路整然
	四金之栄 しきんのえい	女子レスリングの伊調馨選手、五輪四連覇を達成し、国民栄誉賞を受賞。 愛知県・波多野 賢太郎 (41歳)	衣錦之栄
	驚銅競泳 きょうどうきょうえい	五輪競泳男子800mリレーで銅メダル！52年ぶりの快挙。 茨城県・後藤 貴弘 (38歳)	共同経営

◆◆◆ 入選作品40編 ◆◆◆

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
文 化 ・ ス ポ ー ツ	体団成就 たいだんじょうじゅ	体操男子団体が、念願の五輪金メダルを獲得。 東京都・山本 桂子 (53 歳)	大願成就
	文歌勲章 ぶんかくんしょう	ノーベル文学賞をミュージシャンのボブ・ディラン氏が受賞。 京都府・水崎 覚 (56 歳)	文化勲章
	騎媛馬乗 きえんばじょう	藤田菜七子さんがJRA騎手デビュー。16年ぶりの女性騎手誕生が話題に。 大阪府・山野 大輔 (41 歳)	気炎万丈
	医賞自食 いしょうじしょく	大隅良典氏がオートファジーの研究でノーベル生理学・医学賞を受賞。 茨城県・後藤 貴弘 (38 歳)	自縄自縛
流 行 ・ 芸 能	五人騒散 ごにんそうさん	国民的アイドルグループの解散騒動。 東京都・石井 仁 (65 歳)	誤認捜査
	筆果豹踊 ひっかひょうよう	豹柄衣装で踊るピコ太郎さんの「PPAP」。 東京都・小杉 賢一 (59 歳)	隔靴搔痒
	街獣一色 がいじゅういっしょく	「ポケモンGO」、大流行。 北海道・山重 真一 (61 歳)	鎧袖一触
	君名客興 くんめいかつきょう	アニメ映画「君の名は。」が、興行収入を伸ばして大ヒット。 北海道・高橋 多美子 (55 歳)	群雄割拠
	昇進昇太 しょうしんしょうたい	人気テレビ番組「笑点」の6代目司会者に、春風亭昇太さん。 愛知県・後藤 章峰 (39 歳)	正真正銘
	猫狂時代 ねこきょうじだい	空前の「猫ブーム」到来！ 京都府・吉岡 正博 (60 歳)	熱狂時代
	愛煙消煙 あいえんきえん	愛煙家のあいだで、次世代タバコ「iQOS」が大人気に。 茨城県・小林 克雄 (37 歳)	合縁奇縁
二騎禿戦 にきとうせん	お笑いコンビ、トレンドイエエンジェルがブレイク。 東京都・島立 隆男 (54 歳)	一騎当千	

審査員コメント

俵 万智 (歌人)

今年も、漢字の特性を生かして、一年がギュッと詰まった創作四字熟語が集まりました。「**新都多難**」^{しんとたなん}「**風震火山**」^{ふうしんかざん}「**英欧分離**」^{えいおうぶんり}など、たった一字か二字変えるだけで、まさに今年を表現していて、手品のようです。

「**負利**」でマイナス金利を、「**神鯉**」で神ってるカープを、「**羽**」でバドミントンを表現できるのは、漢字ならでは。週刊誌の記者を「**刺客**」と表したのも面白いですね。「**銀勇四人**」^{ぎんゆうしじん}と「**四士奮銀**」^{ししふんぎん}は、同じテーマですが、どちらも素晴らしい出来。瞬時に銀メダルの四人の姿が浮かびます。元の四字熟語の雰囲気生きて「**銀勇四人**」のほうは優雅なバトン受け渡しが、「**四士奮銀**」のほうは健闘ぶりが伝わります。その違いも味わってみてください。新機軸としては「**GO夢中**」^{ゴーむちゅう}。GOというローマ字が、一目でポケモンGOを表わすところは、漢字的でもあります。元の四字熟語の音と意味が生かされているところも技アリですね。夢中になりすぎて五里霧中とは、なりませんように。

月	主 な 出 来 事	作 品 例
1	●日銀が日本初の「マイナス金利政策」の導入を決定。2月16日実施へ	利息負利 (りそくふり) 金利零下 (きんりれいか)
2	●中南米を中心にジカ熱が感染拡大。WHOが緊急事態宣言 ●「ネコノミクス」の経済効果は年間2.3兆円超。関西大名誉教授が試算	蚊熱感染 (かねつかんせん) 猫狂時代 (ねこきょうじだい)
3	●藤田菜七子騎手がデビュー。JRAで16年ぶりに女性騎手誕生 ●北海道新幹線が開業。青函トンネル初乗り入れて新幹線が列島を縦断	騎媛馬乗 (きえんばじょう) 函館客沸 (かんかんきゃくわく) 北歓喜線 (きたかんきせん)
4	●一般住宅に旅行者を有料で泊める「民泊」解禁。宿泊施設不足の解消に期待 ●電力小売りの全面自由化がスタート。8兆円市場に異業種参入 ●「平成28年熊本地震」発生 ●お笑いコンビ・トレンディエンジェルが初の全国ツアーを開催	民泊需増 (みんぱくじゅぞう) 取社電択 (しゅしゃでんたく) 風震火山 (ふうしんかざん) 二騎禿戦 (にきとうせん)
5	●租税回避地に設立された法人名等、「パナマ文書」のリスト公表 ●長寿演芸番組「笑点」で桂歌丸さんがラスト出演。新司会者は春風亭昇太さん ●先進7カ国による主要国首脳会議「伊勢志摩サミット」が開幕 ●オバマ米大統領が広島平和記念資料館を訪問。自作の折り鶴を寄贈 ●井の頭自然文化園のアジアゾウ「はな子」が死去。国内最高齢69歳	税文公開 (ぜいぶんこうかい) 昇進昇太 (しょうしんしょうたい) 賢島七談 (けんとうしちだん) 紙鶴献悼 (しかくけんとう) 哀多象逝 (あいたぞうせい)
6	●消費税増税の再延期を安倍晋三首相が表明 ●英国、国民投票で欧州連合(EU)からの離脱確定。キャメロン首相が辞意 ●元俳優を覚せい剤取締法違反などの疑いで逮捕	消遅増税 (しょうちぞうぜい) 英欧分離 (えいおうぶんり) 棄捨人生 (やくしゃじんせい)
7	●スマートフォン向けゲーム「ポケモンGO」の国内配信がスタート ●東京都知事選で元防衛相の小池百合子氏が当選。初の女性都知事に	GO夢中 (ゴーむちゅう) 街獣一色 (がいじゅういつしよく) 新都多難 (しんとたなん)
8	●リオデジャネイロ五輪が開幕。日本勢のメダルは史上最多の41個に ・体操男子団体総合、3大会ぶりに金メダルを獲得 ・競泳男子800mリレーで銅メダル。東京五輪以来52年ぶりのメダル ・バドミントン女子ダブルス、高橋礼華・松友美佐紀ペアが日本初の金メダル ・陸上男子400mリレー、日本新記録で銀メダルを獲得 ・リオ五輪閉会式で五輪旗が東京へ。安倍晋三首相がマリオに扮して登場 ●米大リーグ・マーリンズのイチロー外野手が3千安打達成。史上30人目 ●新たな国民の祝日「山の日」。上高地での記念式典に皇太子ご一家ご臨席 ●国民的アイドルグループ「SMAP」の年末解散を所属事務所が発表 ●小池百合子都知事が築地市場の移転延期を正式表明	リオ燦然 (リオさんぜん) 体団成就 (たいだんじょうじゅ) 驚銅競泳 (きょうどうきょうえい) 羽願優勝 (はがんゆうしょう) 銀勇四人 (ぎんゆうしじん) 四士奮銀 (ししふんぎん) 安倍驚管 (あべきょうかん) 燦然安打 (さんぜんあんだ) 山娛休暇 (さんごきゅうか) 五人騒散 (ごにんそうさん) 再考豊洲 (さいこうほうしゅう) 五豊霧中 (ごぶむちゅう)
9	●プロ野球・広島東洋カープがセ・リーグ優勝。25年ぶり7度目 ●プロ野球・大谷翔平選手が史上初の「10勝・20本塁打・100安打」達成 ●人気の加熱式タバコ「iQOS (アイコス)」の販売台数が200万台突破	神鯉万勝 (しんりばんしょう) 鯉昇天結 (りしょうてんけつ) 投打無双 (とうだむそう) 愛煙消煙 (あいえんきえん)
10	●大隅良典氏にノーベル生理学・医学賞。細胞の「オートファジー」解明で ●東京都心部で大規模停電。送電施設の火災が原因 ●ボブ・ディラン氏にノーベル文学賞。歌手の受賞は初 ●レスリングの伊調馨選手に国民栄誉賞。五輪4連覇達成で ●ピコ太郎さんの「PPAP」、米ビルボードチャートの最短曲としてギネス認定 ●韓国・朴槿恵大統領の退陣求めソウルで大規模集会。親友の国政介入疑惑で ●プロ野球・日本シリーズで、北海道日本ハムファイターズが10年ぶり日本一に	医賞自食 (いしょうじしょく) 都心電切 (としんでんせつ) 文歌勲章 (ぶんかくんしょう) 四金之栄 (しきんのえい) 筆果豹踊 (ひつかひょうよう) 韓朴政乱 (かんぱくせいらん) 日本覇夢 (にっぽんはむ)
11	●米大統領選、大接戦の末ドナルド・トランプ氏が勝利 ●週刊誌のスクープ連発で「ゲス不倫」が新語・流行語大賞にノミネート ●新元素の名称が「ニホニウム」に決定。日本初の命名	虎栗参戦 (とらくりさんせん) 刺客誌面 (しかくしめん) 不倫過産 (ふりんかさん) 日宝新夢 (にほにゅうむ)
12	●アニメ映画「君の名は。」の興行収入が199億円を突破。邦画歴代2位に	君名客興 (くんめいかっきょう)